

# めざせ!キーボード

## はやう めいじん 早打ち名人



3年生でローマ字を学習します。ローマ字は、パソコンで「ローマ字打ち」をするためには、必ず身につけないとなりません。50音の日本語(仮名)よりも、26種のアルファベットの方がはるかに少ないです。このためキーボード操作はローマ字打ちをおすすめします。

### <こつ1:正しい位置に左右の指を置く>

ホームポジションと言います。左右の人差し指は「F」と「J」の上に置きます。さわるとぼっちがあります。そして左右の親指は「スペースキー」にそっと置きます。あとは図をまねしてください。まずはそれだけOKです。



### <こつ2:「あいうえお」だけを何度も打つ>

ホームポジションに指をおきながら、「あいうえお」を何度も打つ練習をします。このとき、「指を見ない」ようにします。つまり画面だけをみるということ。この「指を見ない」あいうえお打ちが基本中の基本なので、うんと練習してキーの位置を覚え込みましょう。

### <こつ3:「かきくけこ・さしすせそ…」と少しずつふやしていく>

このときも、画面だけ見るようにしましょう。どうしてもまちがったときだけ下を見るという気持ちでがんばろう。「、」や「。」の位置も覚えましょう。

### <こつ4:文や文章を書き写してみよう>

だいたい50音が打てるようになったら、何か文や文章を打ち写してみよう。まだまだミスも多いと思いますがは気にしません。文が打てることを楽しんでください。

### <こつ5:速さより正確さを大事に>

早打ち名人を目指しますが、まずは「正確さ」を大切にします。だんだん速くなります。